

第5回 教育、ジェンダーと国際開発

ロンドン大学教育研究所教育・ジェンダーと国際開発修士課程 (MA in Education, Gender and International Development (EGID), Institute of Education (IOE), University of London) に所属しております、木村直子と申します。今回は同じ IOE の Education and International Development (EID) に所属の登道さんからコースについてのご説明がありましたので、今回はそのコースにジェンダーを加えた EGID コースに関することや、現在感じていることを率直に書かせていただきます。

このコースに入る前は、日本で語学教員、地方議員事務所の総務に勤めるかたわら、国内環境 NGO や障害者福祉団体の活動にボランティアとして参加し、イベント企画・広報・運営、人員調整などに携わっておりました。ところが実際、授業が始まってみると、開発分野での実務経験が乏しい私とは対照的に、クラスメイトの多くは政府機関や NGO などで経験を積んできた方がほとんどで、授業ではその経験に基づく意見が活発に飛び交い、最初はかなり圧倒されました。そして私の意見など耳を傾けてもらえまい、と少々卑屈になっていたこともありましたが、しかし、ここはイギリス。やはりどんな些細な意見も発言することこそ、授業への貢献ととられるようです。自ら入り込んでいこうとする努力が必要であり、その努力はきちんと受け入れてもらえるように思います。

EGID コースの必修授業は2つあります。1つ目は Learning, Education and Development: Concept and Issues。これは EID の学生にとっても必修となっているため、秋学期に EID の学生と一緒に受けます。そのため、クラスは 50 名近くの大所帯です。2つ目が Gender, Education and Development。これは春学期に受けます。この授業を担当するのが EGID コースリーダーである Dr. Elaine Unterhalter。開発における女子教育においては名の通った教授です。Elaine もこの授業は一番楽しみであるらしく、彼女の気合いの入りようはかなりのもの。このクラスが必修となるところが EID と異なるところです。現在、3 レッソンを終えたばかりですが、開発におけるジェンダーの変遷に始まり、教育を軸とし、政治・経済・保健などの方面からもジェンダーの問題を考察していきます。クラスは女性 22 名、男性 1 名というジェンダー的には偏った構成ではありますが、毎回熱い議論が展開されます。Elaine は理論重視のアプローチをとることが多いようにも思いますが、様々な理論を学ぶことは将来の実務において礎になるものでもあると思い日々の研究に励んでいます。授業の形態は主にレクチャー、グループ・ディスカッション、フィードバックの3部構成です。グループ・ディスカッションには IOE のジェンダーに関わっておられる教授陣もファシリテーター的な立場で参加されます。

EGID は他のコースに比べサポートがしっかりしているように思います。毎月1度コースミーティングが開かれ、「開発とジェンダー」に関するトピックについてゲストスピーカーを招いてのセミナーやディスカッションが行われます。また、エッセイや論文について皆で意見交換も行います。IOE での成績は授業の出席とエッセイのみで評価されるため、エッセイや論文に関して学生は神経質になります。しかし、このコースミーティングの和気藹々とした雰囲気のおかげで、余計なストレスを溜め込むこともかなり軽減されています。

発展途上国における教育とジェンダーの問題はまだ課題山積です。しかしジェンダーの問題は社会的慣習・宗教・地域の風習も絡んでくるものであり、その解決は一朝一夕というわけにはいきません。また、今は発展途上国の開発における教育とジェンダーを中心に研究しておりますが、教育やジェンダーの問題は決して発展途上国に限ったものではなく、先進諸国においても取り組まなければならないものであると思います。IOE では発展途上国だけでなく、イギリスをはじめとする先進諸国の教育とジェンダーに関するレクチャーやセミナーも数多く開催されます。International Development とコース名にもあるとおり、特定の地域や対象に焦点を絞ると同時に視野を広く保ちつつ研究を進めていくのには、国際都市ロンドンにある IOE で学ぶことは非常に有意義であると思います。

2004 年 2 月 1 日

ロンドン大学教育研究所
教育・ジェンダーと国際開発修士課程
木村 直子